

地域に根差したデザインが高い評価

町震災記念公園が土木学会デザイン賞の奨励賞を受賞

町震災記念公園が、2024 年度土木学会デザイン賞の奨励賞を受賞しました。

(公社)土木学会が主催するこの賞は、周辺環境や地域と一体となった景観の創造・保全を実現した作品とその制作に携わった関係者・関係団体を表彰するものです。

公園のデザイン・設計を担当した㈱風景工房の増山晃太代表取締役は、「限られた時間やコロナ禍という制約の中、地域の皆さんの意見をできる限り取り入れることに尽力した結果が評価されました」と語りました。



代表して表彰状を受け取った㊦増山代表取締役と㊦㈱ Tetor の山田裕貴代表取締役が、2 月 10 日、町長報告に訪れました



2 月 6 日に益城中央小で行われた出前授業。実際の選挙で使用されている投票箱を使い、開票までの流れの説明もありました

未来の有権者が一票を投じる

選挙を学ぶ出前授業

町選挙管理委員会による「選挙を学ぶ出前授業」が、飯野小・益城中央小の 6 年生と、木山中の 3 年生を対象に実施されました。

小学校では児童たちが模擬選挙に挑戦。投票から開票まで実際の選挙さながらに行われ、児童たちは、クラス委員長に立候補した 3 人の候補者の選挙公約を動画で視聴した後、候補者を選び、投票しました。

意外な開票結果と、当選者の公約の成果が示された動画を見た児童たちから、驚きの声が上がっていました。

目標に向かって見事な快走

第 51 回都市対抗熊日駅伝

第 51 回都市対抗熊日駅伝が 2 月 9 日、天草市陸上競技場から上通アーケード前までの 18 区間 100.5km のコースで開催され、19 郡市が健脚を競いました。

今年から男女混合レースとなったこの大会、上益城郡は地元選手のみで編成したチームで挑み 9 位でゴール。見事、目標としていた 1 桁順位を達成しました。

【本町選手※敬称略】1 区 本田鈴紗・6 区 水田咲久・9 区 岩間太樹・12 区 田崎富貴・13 区 塚本浩一・14 区 木浦彩良・18 区 山崎学 補員／田平昇大・田川愛奈・勝木颯飛・緒方健太郎・内田智宏



2 月 8 日に行われた上益城郡選手団結団式
(写真は益城町の出場選手と関係者)

みんなで語ろう 益城の農

タウンミーティング「ぶんさんカフェ」初開催

町民と町長(愛称：ぶんさん)が語り合うタウンミーティング「ぶんさんカフェ」が 1 月 21 日、復興まちづくりセンターにじいろで初めて開催されました。

「益城の農の未来図」をテーマに、町長が町の農業の現状を説明した後、みっちゃん工房、お茶の富澤、吉水農園、果実堂の代表者がそれぞれの取り組みや挑戦を発表。事前に募集した意見と参加者の意見を踏まえ、35 人が 6 つの班に分かれて、ブランド化や消費者とのコミュニケーションなどについて活発な意見交換を行いました。



6 班に分かれて意見交換

果実堂 米田朋樹さんの事例発表

新複合施設の管理・運営を担う

町地域共生センターの指定管理にかかる協定書調印式

町は 1 月 30 日、益城地域共生センター管理運営共同企業体と、4 月に供用を開始する町地域共生センターの管理・運営に関する協定を締結しました。

同センターは、公民館、男女共同参画センター、地域ふれあい交流館の 3 つの施設機能を有する複合施設です。

同企業体を代表して㈱パブリックビジネスジャパンの萩原宣代表取締役は、「利用者目線のサービスと各種事業を展開することで、町民の皆さまに喜んでいただける施設運営を目指します」と意気込みを語りました。



(左から)同企業体構成員の㈱オカムラ・岡村健志代表取締役、萩原代表取締役、㈱熊本シティエフエム・田上聖子代表取締役

第 8 回 益城町 善行表彰

町民の模範となる行為をしたと認められる人や、公益のために私財の寄附をした人を表彰する「益城町善行表彰」第 8 回授与式が 2 月 13 日、町役場で行われました。

町民善行表彰 受賞者
木浦満彦さん(安永 1 町内)

令和 5 年 10 月 2 日に亡くなられた木浦さんの姉・出崎ユキヨさんの意向を受け継ぎ、令和 6 年 7 月 2 日、町政の復興と住民福祉向上のための寄附をされた。

木浦さんコメント

姉は生前、「町に大変お世話になった」と常々感謝していました。町の発展に役立ててください。



Best Smile
今月のベスト笑顔

